



境港市観光バスはまる一本バス
境港市観光バスはまる一本バス
期間 通年 休 12月31日～1月3日
区間 境港市から水木しげるロードや海産物市場などを結ぶ
※観光バスを含む「メインコース」と小さな通年を結ぶ「生活コース」があります。
料金 1日乗車100円 小学生未満無料
※1日乗車券あり
はまる一本バス運行事務所
0859-44-1140

空港連絡バス
空港～米子駅
期間 通年 休 12月31日～1月3日
区間 米子空港から米子駅前まで
※観光バスを含む「メインコース」と小さな通年を結ぶ「生活コース」があります。
料金 1日乗車100円 小学生未満無料
※1日乗車券あり
はまる一本バス運行事務所
0859-44-1140

アジア博物館・井上靖記念館 A-1
「長屋門」という白壁の門をくぐる施設全体が広大な庭園となっており、その中にあるテーマ館をめぐります。ベルギー館では世界的に貴重な17・8世紀のベルギー館を2千点以上展示、井上靖記念館では井上氏の書画を再現、実際に使われていた貴重な道具などを展示しています。
月曜休 9:00～17:00
☎0859-25-1251
JR米子駅から路線バス「米子空港(直通便を除く)・境港駅行き」で約30分、「和泊町駅前」下車→徒歩約10分
JR米子駅からタクシーで約25分

天の真名井 B-2
大山の山麓から湧き出る、名水百選の「天の真名井」。山麓にたつた水たまり。かやぶき屋根の水車小屋、あずまや、遊歩道が整備され、豊かな清流と緑豊かな景色、どこか懐かしい風情は安らぎを与えてくれます。
☎0859-56-3164(米子市滝江支所)
JR米子駅から「山陰本線(普通)鳥取、倉吉行き」で約15分、「滝江駅」下車→徒歩約10分
JR米子駅から「山陰本線(普通)鳥取、倉吉行き」で約15分、「滝江駅」下車→タクシーで約10分

名和神社 A-2
隠岐の島を脱出した後醍醐天皇を船上にたつて来られたと伝わる神聖な地元。名和神社は、名和長家と家臣42名、重臣200余名が祀られている境内最大級の神社です。参道両側に映る松のトネルは、明治16年から植え始められたものです。
☎0859-52-2502(一社)大山観光局
JR米子駅から「山陰本線(普通)鳥取、倉吉行き」で約25分、「名和駅」下車→徒歩約10分
JR米子駅からタクシーで約35分

御米屋敷 A-2
御米屋敷の駅舎は、明治35年に山陰初の鉄道が開通した当時のもので、「山陰最古の駅」です。駅舎内には、朝と野菜や畜産物の「みくりや市」が開かれています。
☎0859-52-2502(一社)大山観光局
JR米子駅から「山陰本線(普通)鳥取、倉吉行き」で約30分、「御米屋敷」下車

足立美術館 C-1
絵画ながら美しい庭園と、河合寛次郎、北大路魯山人をはじめとする陶芸、彫刻、絵画などの作品を展示しています。特に横山大観のコレクションは世界一の規模を誇り、130点を数えます。
無休 9:00～17:30
(10月～3月は～17:00)
☎0854-28-7111
JR米子駅から直行バスで約30分
JR米子駅からタクシーで約30分

米子水鳥公園 B-1
山陰屈指の野鳥の生息地で、コハクチョウの飛来地(集団越冬地日本南限)として知られています。センターには自由に使える望遠鏡があり、じっくりと野鳥観察を楽しめます。
火曜休 [4月～10月]9:00～17:30
[11月～3月]9:00～17:30(平日) 7:00～17:30(土・日・祝)
☎0859-24-6139
JR米子駅から路線バス「米子水鳥公園」で約15分
JR米子駅から「米子水鳥公園」乗継バスで約10分、「米子水鳥公園入口」下車→徒歩約15分
JR米子駅からタクシーで約15分

加茂川沿い B-1
白壁土蔵、九つのお寺が並び並ぶ寺町通り、米子城跡など米子市下町の魅力を地元ガイドがおもてなしします。
申込 ☎0859-21-3007
米子観光まちづくり公社
JR米子駅(バスのりば①)から徒歩5分、天晴橋

赤猪岩神社 C-1
大田主が八上姫に選ばれたことから、兄弟たちの恨みを買って赤猪と罵られて真赤に焼いた大岩に寄りかかると、それを見た、それを見た母とふたりの女神の力によって生き返ったという伝説の舞台が「赤猪岩神社」です。
☎0859-30-4822(南部町観光協会)
JR米子駅から路線バス「内谷行き」で約30分、「円山団地入口」下車→徒歩約10分
JR米子駅からタクシーで約25分

とっとり花回廊 C-2
周囲1kmの屋根付展示場があるのが、大天候に左右されず、世界各国の花を四季折々に楽しむ、全国から愛好家が集まる日本最大級のフラワーパーク。コリの花をメインフラワーとして一年中展示し、日本に自生する野生15品種をすべて保有・展示しているのは国内唯一、直径50mの巨大ガラスドームの中で、南国の花が一年中咲いています。
休園日:火曜日(7月～8月、12月～3月) 9:00～17:00(4月～11月) 13:00～21:00(12月～1月のイルミネーション開催日) 9:00～16:30(1月のイルミネーション終了後～3月)
☎0859-48-3030
JR米子駅(バスのりば①)から無料シャトルバスで約25分

だいせんホワイトリゾート B-3
国際、豪華、山、中、原、上、の原の4エリアがあり、すべてのグレードが各コースに隣接。リフトから降りると海を見下ろす大パノラマの風景が広がります。
☎0859-52-2315
JR米子駅(バスのりば③)から路線バス「観光道路」で約50分、「大山寺」下車
JR米子駅からタクシーで約30分

米子城跡 C-1
山陰で最初に築かれた近世の城郭で典型的な山城の特色を備えています。現在建物はありませんが、石垣や礎石などは城郭の形をよくとめ、その構造を知ることが出来る城跡として、平成18年に国史跡に指定されました。
☎0859-22-6317(米子市国際観光案内所)
JR米子駅から路線バスで約10分、「久米町」下車→徒歩約15分
JR米子駅からタクシーで約15分、駐車場あり

船通山 D-1
標高1,142m。上敷山と島根県出雲町の境界にあり、有名な神話「八岐のおろちの舞」となったことでも知られています。眼下には神話の里、伯耆、出雲が広がり、山頂付近には国の天然記念物で世界最大、樹齢2000年の「イデの木」があります。
☎0859-82-1715(日南町観光協会)
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約75分、「生山駅」下車→徒歩約40分
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約75分、「生山駅」下車→タクシーで約40分

祐生出会の館 D-1
南部町出身の彫刻家、孔版画を芸術の領域にまで高めた先駆者として高い評価を受けています。全国から愛好家が集まる日本最大級のフラワーパーク。コリの花をメインフラワーとして一年中展示し、日本に自生する野生15品種をすべて保有・展示しているのは国内唯一、直径50mの巨大ガラスドームの中で、南国の花が一年中咲いています。
☎0859-66-4755
JR米子駅から路線バス「法勝寺」で21分、「四尊堂」にて乗り換え、南部町ふれあい(バス上敷山)で8分、「緑水園前」下車
JR米子駅からタクシーで約25分

樂々福(ききふく)神社 F-1
創建は千百年以上の昔と伝えられ、人皇第七代孝靈(ころれい)天皇を主神としています。孝靈天皇が当地を巡幸された折に鬼林山(きりんざん)に果つる那摩を遊遊したという伝説があります。開運招福・願望成就の福の神として、現在でもたくさんの人々が訪れます。
☎0859-82-1715(日南町観光協会)
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約75分、「生山駅」下車→徒歩約15分
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約75分、「生山駅」下車→タクシーで約15分

石炭溪 E-1
日南町生山にある石炭溪は南北12kmにわたる渓谷で、文学者からも指定された景勝地です。高さ15m幅15mの獅子岩をはじめとする巨岩や、天狗岩などと呼ばれる怪石の名所として知られ、春は桜が咲き、夏は新緑と、秋は紅葉、冬は雪景色が四季折々の彩を彩っています。
☎0859-82-1715(日南町観光協会)
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約75分、「生山駅」下車→徒歩約15分
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約75分、「生山駅」下車→タクシーで約15分

日南町美術館 E-1
日南町出身でサクラクレパス創始者の佐武林蔵氏のコレクションや、岡村出船屋の作品を常設展示。そのほか郷土の貴重な資料を収蔵、展示しています。
月曜・祝日休 8:30～17:00 ☎0859-77-1113
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約75分、「生山駅」下車→徒歩約10分、「日南町夜場前」下車
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約75分、「生山駅」下車→タクシーで約5分

皆生温泉 B-1
日本海に面し、間に国立公園・大山がそびえる風光明媚な温泉郷。美成分もたつぷりで女性にとっても優しい温泉です。「山陰の道」に位置し、水木しげるロード、足立美術館、出雲大社など人気スポットに近く、山陰観光の拠点として賑わっています。
泉質:ナトリウム・カルシウム塩化物泉
効能:神経痛・リウマチ・慢性皮膚病、慢性婦人病
☎0859-34-2888(皆生温泉旅館組合)
JR米子駅(バスのりば②)から路線バス「皆生温泉、イオン、新開行」で約20分、「皆生温泉」下車→徒歩約10分
JR米子駅からタクシーで約15分

大山見神社 F-1
兄弟たちの縁路により植えた大岩により命を落とすという伝説に由来する大山見は、さらにもう一度、木の復讐に挟まれて殺されてしまった舞臺だといわれています。母により再び復活し、木の国を訪問し、国より再び帰って来るといわれています。境内には推定樹齢600年のオリーブ、タコイチイがあります。県指定天然記念物。
☎0859-82-1715(日南町観光協会)
JR米子駅から「伯備線(普通)新見行」で約90分、「上石見」下車→徒歩約5分

滝山公園 E-2
春の桜、ツツジの名所として有名な公園で、夏の谷川の涼、秋の紅葉と四季を通じて楽しめます。公園内にはお石神社の境内には龍王滝と呼ばれる滝があり、小泉八雲が著作「青嵐」の中で龍王滝として紹介されています。
☎0859-72-2101(日野町観光協会)
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約60分、「黒坂」下車→徒歩約30分

目帰り、立寄りOK
温泉ガイド

凡例
● 凡例
● 境港駅発着バス
● 御米屋敷発着バス
● 伯耆港口駅発着バス
● 江府町発着バス
● 根雨宿発着バス
● 生山駅発着バス
● 上石見駅発着バス
● バス停名 観光バス停の停留所
● 国道
● 県道
● 自動車専用道路
● 市町境界線
● JR
● レンタサイクル
● レンタカー
● 観光案内など
● 神話スポット

大山 C-2
標高1,729m。中国地方唯一の秀峰・大山。西側から見ると、雲から伯耆富士とも呼ばれる。登山、紅葉、スキーなどの自然体験から、地元産物を使ったレストランや観光農園、絞った生乳を使った乳製品を販売する工房など、一大観光エリアとなっています。
☎0859-52-2502(一社)大山観光局
JR米子駅(バスのりば③)から路線バス「観光道路」で約50分、「大山寺」下車
JR米子駅からタクシーで約30分

大山パークウェイ
美保関～皆生～大山～霧山を結ぶ「大山パークウェイ」といいます。大山エリア観光の中心ルートです。上からは、青い海に浮かぶ大山、砂浜から夕日、ブナに囲まれた森のトンネル、遠く階層を見渡す絶景など美しい景色を堪能。また日本有数の漁港から水揚げされる海の幸、生乳をたっぷり使ったソフトクリーム、地元産物にこだわったバーガーなどのご当地グルメも見逃せません。

御旗の茅葺き屋根 D-2
どこか懐かしい日本の風景がそよまほるの大山の絵巻スポット御旗では、背景に大山を望み、茅葺き屋根があり絵や写真の愛好者が連日訪れる観光スポットです。季節毎に違う顔を見せる、何度も訪れたい最高の自然風景です。
☎0859-75-6007(江府町観光協会)
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約30分、「江尾駅」下車→路線バス「御旗」で約20分、「御旗」下車→徒歩約3分
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約30分、「江尾駅」下車→タクシーで約15分

七色峠 D-2
推定樹齢300年のシラカシ。普通のシラカシは常緑樹で一年中緑色ですが、突然変異により一年のうち葉(4月・黄(5月)・白(6月)・赤(7月)・緑(8月)・青(9～3月)と七色に変わるところから「七色峠」または「虹の木」と呼ばれています。特に5月上旬は鮮やかな黄金色に輝きます。
☎0859-75-6007(江府町観光協会)
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約35分、「武蔵原」下車→徒歩約5分

根雨宿 E-2
出雲往来と日野往来が交差する交通と物流の要衝として栄えた宿場町。そして、出雲地方と並んで「たたら製鉄」の一大産地として栄えました。参勤交代で大名が泊まった本陣の門(町指定有形文化財)や、昭和初期の旧銀行建物など、今も当時の雄姿を色濃く残しています。出雲街道沿いの商店の軒先には藍染の障子が掲げられ、根雨宿の景観を作り出しています。旧宿舎を改装してつくられたそばなど古い建物を活用した観光スポットが人気です。
☎0859-72-2101(日野町観光協会)
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約40分、「根雨宿」下車→徒歩約3分

金持神社 E-2
「金持」と書いて「かもち」と読む、全国で1か所しかない縁起の良い名前の神社です。開運・金運を求めて境内外から多くの方々が訪れます。
☎0859-72-0481(観光物産館 金持神社礼拝所)
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約50分、「根雨宿」下車→タクシーで約5分

宝仏山 E-2
標高1,005m。古くから信仰の山として知られてきました。14年に大山隠岐国立公園に編入されました。登山道を進むとブナの原生林やクヌギなどが並び、頂上からは南北に大パノラマが広がります。
☎0859-72-2101(日野町観光協会)
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約50分、「根雨宿」下車→徒歩約3分
登山口は歴史民俗資料館横

泉龍寺 E-1
本尊釈迦牟尼仏・脇立文殊菩薩普賢菩薩の尊像を安置する曹洞宗のお寺です。善太、鳥取藩の動源基禰二十士が創設されたことでも知られ、現在も二十士の遺品・書画・詩文などが数多く保存されています。
☎0859-74-0140
JR米子駅から「伯備線(普通)新見、生山行き」で約60分、「黒坂」下車→徒歩約10分